

平成 28 年第 4 回日向市議会(12 月定例会)

議案質疑通告書

■市長提出報告第 10 号及び議案第 81 号～第 94 号審議

(質疑通告者) (ページ)

- ・ 21 番 柏田 公和…………… 1
- ・ 16 番 荻原 紘一…………… 2
- ・ 22 番 西村 豪武…………… 3
- ・ 18 番 岩切 裕…………… 4～5

(別紙)

平成 28 年度一般会計・特別会計補正予算 質疑通告書 (12 月定例会)

[21 番] 日向市議会議員 柏田 公和

大 綱 的 質 疑							
議案番号	ページ	款	項	目	節	所 管 課	質 疑 内 容
88	59	6	2	2	19	林業水産課	合板・製材生産性強化対策交付金事業 木材加工流通施設等整備で、2事業所に県支出金が交付されるが、交付に至るまでの経緯と、この交付金の活用で関係する林業関係者(山主)にはどんな経済的な効果が発生するのか伺う。
88	67	9	1	3	18	消防本部 警防課	常備消防施設等の整備に要する経費 消防車両4号車を水槽車に更新することが、契約の辞退で出来なかったとの説明であるが、一連の流れと、契約辞退の詳細を伺う。



(別紙)

条例 質疑通告書 (12 月定例会)

〔16番〕日向市議会議員

荻原 紘 一

議案番号	質 疑 内 容
第 86 号	○ 日向市企業立地促進条例の一部を改正する条例 市の進める企業立地促進のための優遇策については、競争主義の立場ではない見直しが必要ではないか。地元の企業重視の立場からも思い切った対応が求められていると考えるが、どうか。
第 87 号	○ 日向市農業委員会の農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例 農業を重視する立場から、農業委員の公選制を廃止することは大きな問題と考えるが、どうか。

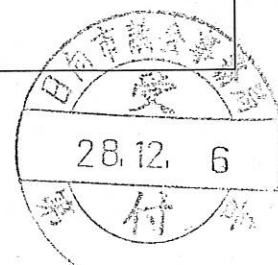


(別紙)

平成 28 年度一般会計・特別会計補正予算 質疑通告書 (12 月定例会)

〔 2 2 番 〕 日向市議会議員 西 村 豪 武

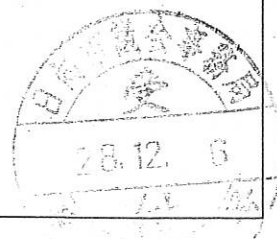
大 綱 的 質 疑						
議案番号	ページ	款	項	目	節	所 管 課
10	12	2	1	13	12 19	防災推進課
		災害応急対策・復旧対策事業 5,250 千円 特別災害復旧費補助金の支給基準等について				
10	12	3	4	1	8	福祉課
		災害応急対策の充実に要する経費 750 千円 小災害見舞金の査定基準について				
88	48	3	1	4	19	高齢者あんしん課
		地域介護福祉空間整備交付金事業 3,686 千円 介護ロボットの対象機器の選定基準等				
88	48	3	1	4	23	高齢者あんしん課
		高齢者福祉一般事務費 835 千円 ・事業休止とあるが、その中身 ・一時立替えとなるのか。返還金はどこが負担するのか。				
88	52	3	3	1	13	福祉課
		生活保護の適正実施推進事業(補助対象) 756 千円 ・生活保護の統計調査項目追加のシステム改修の中身 ・被保護者への生活実態等の調査状況について				
88	52	3	4	1	20	福祉課
		災害応急対策の充実に要する経費 8,200 千円 ・小災害見舞金との重複支給について(可能なのか。) ・床上・床下浸水の査定基準等について				
88	54	4	1	2	19	国民健康保険課
		国民健康保険病院事業会計への繰入金 70,000 千円 決算見込みに伴う運営資金不足分の増額とあるが、これ以上の増額は発生しないのか。				
88	72	10	6	1	19	スポーツ振興課
		スポーツ派遣費補助事業 500 千円 補助金交付の状況と支給基準について				
94	1	1	1 2			東郷病院
		一般会計からの繰入金 70,000 千円 ・医業収益と医業外収益の組替で、今年度は繰入追加は発生しないのか。 ・医業収益アップの対応について				



条例 質疑通告書 (12 月定例会)

〔 18 番〕 日向市議会議員 岩切 裕

議案番号	質 疑 内 容
87 号	1, 農業委員の公選制による、本市における問題点は何か。 (「農業協同組合法等の一部を改正する等の法律」の概要説明によれば、趣旨は、「農地集積・集約化等の政策を活用する経済主体等が積極的に活動できる環境を整備する必要がある」としている。特に本市において、現行公選制が「経済主体等が積極的に活動」することを阻害している現状があったのか。) 2, また国は、同法の効果として、「農業委員会が、農地利用の最適化をより良く果たせるようになる」としている。公選制では、それが果たせない現実があるのか。本市の現状はどうか。 3, 全国的には、農業委員の公選制廃止について、農家の反対が多かったという国会での議論もある。本市農業委員会内で、これまでどのような議論が行われてきたのか。また、現在の農業委員の意見はどうか。また農家の皆さんの意見はどうか。 4, この改正は、いわゆる新自由主義に基づく農業政策の一環で、日本の国土・自然環境を踏まえた真に求められる農業政策とは基本的にずれているように思うが如何。「農地集積・集約化等」で本市農業の発展は望めるのか。 5, 「農地利用最適化推進委員」を必要とする本市の現況を示されたい。また「農業委員会ネットワーク機構」の役割、発足の見通しについて。 6, 本改正後、地域からの推薦、公募を踏まえた人選を行い、その情報を整理し公表するという公選制の意義を踏まえた選任・任命制度の運用が求められる。任命権者となる市長に、公選制廃止及び任命制運用に際しての基本的な考え方を伺う。



(別紙)

平成 28 年度一般会計・特別会計補正予算 質疑通告書 (12 月定例会)

[18 番] 日向市議会議員 岩切 裕

大 綱 的 質 疑							
議案番号	ページ	款	項	目	節	所 管 課	質 疑 内 容
94	1	1	1 2	1 4		東郷病院	1. 今回の補正で足りるのか。 (1) 医業収益のうち入院収益の7千万減収としているが、補正後の入院収益、1億2千4百万について確保の見通しはあるのか。 (2) 外来収益の補正はないが、当初予算通り、1億6千2百万の確保は可能なのか。 2. 一般会計からの基準外繰り入れの常態化による病院の維持は、市民の受益・負担の公平性の観点からも避けなければならない。常態化しない見通しを示されたい。

